



KATSUTA

SENIOR HIGH SCHOOL



Your Story Begins Here—

School Guide 2017



茨城県立勝田高等学校

君たち自身の物語がここから始まる——。

校訓

生命の尊さを自ら体得し
心身をいとおしんでその育成に努め
隣人と協力して明日の郷土を拓こう

校章のいわれ



本校の位置するひたちなか市の木がイチョウです。イチョウは生命力旺盛にして、悪条件にも耐え、樹齢数百年を誇る大高木へと生長します。三枚の葉のうちの二枚は大空にはばたく翼を表し、中央の台座はイチョウの実で、雌雄異株は男女共学の理想像を示したものです。

沿革

- | | |
|-------------|---------------------------------------|
| 昭和47年12月20日 | 県立高校設置の一部改正が可決され、茨城県勝田高校が新設校として認可される。 |
| 48年4月8日 | 第1回入学式 |
| 49年1月18日 | 開校式挙行 |
| 6月5日 | 校旗樹立・校歌発表会 |
| 50年10月23日 | 体育館兼講堂竣工 |
| 51年3月1日 | 第1回卒業式挙行、同窓会発足 |
| 57年11月6日 | 創立10周年記念式典挙行 |
| 60年7月19日 | 共同宿泊施設「洗心館」竣工 |
| 平成4年11月1日 | 創立20周年記念式典挙行 |
| 6年7月22日 | 生徒海外派遣事業開始 |
| 9年5月31日 | 多目的学習館竣工 |
| 14年10月26日 | 創立30周年記念式典挙行 |
| 22年10月28日 | 体育館耐震補強工事完了 |
| 23年4月25日 | ハンドボールコート整備工事完了 |
| 25年2月15日 | 管理普通教室棟耐震補強工事完了 |
| 26年2月7日 | 特別教室棟耐震補強工事完了 |
| 26年6月1日 | 普通教室空調設備設置工事完了 |
| 28年3月1日 | 第41回卒業式挙行
(卒業生総数10,022名) |
| 28年4月7日 | 第44回入学式挙行 |

新たな歴史は
君たちが創る——。



清水 梨影
(佐野中学校出身)

未来に向かって挑戦する姿を応援します。

目指す学校像

- 心身ともに健やかで、氣力に満ちた
有為な人材を育成することに努める学校
- 生徒の自立心を伸長し、
公正な判断力と健全な批判力を高め、
豊かな人間性を培うことに努める学校

生徒会長あいさつ

海からのさわやかな風と颯爽と飛びかうツバメたちに囲まれて勝田高校の校舎が建っています。

校門を過ぎると、すぐに勝田高校の学びのシンボル「学習館」があります。放課後にはグラウンドや体育館から部活動に励む元気な声が聞こえ、音楽室からは弦楽器のメロディが流れてきます。このような雰囲気の中で私たちは「文武両道」を実践すべく、学校生活を送っています。

空調設備の整った学習館や、普通教室では、授業はもちろん、朝のプリント学習や課外授業にいたるまで快適な環境の中で学習に臨むことができます。

部活動への加入率も高く、運動部も文化部も県大会に出場する部が増えています。部活動を通して、一人ひとりが集中力や忍耐力を養い、目的意識を向上させるとともに、互いに支え合う仲間たちとの友情を深めます。

クラスマッチや野球応援などの行事はいつも熱気あふれるものになります。また、各委員会も活発に活動をし、生徒が自分たちで学校全体を盛り上げています。

みなさん、この勝田高校で、隣人と協力して明日の郷土を築いていきましょう。

実力が進化する

夢と出会い、未来を描く。

文武両道の精神と国際教育

◆文武両道

創立以来、本校に息づいている「文武両道」の精神。身体能力や運動能力ばかりでなく、心の強さや人間的なバランスを養ってくれる部活動や、仲間とともに目標に向かって懸命に努力するクラスマッチなどの行事は、協調性や自主性を感動とともに育てる重要な教育であると考えています。

それらの活動を通して心の豊かさを育てることは、進路を決定する上でも重要な三年間に、多くの実りをもたらすことでしょ。



◆国際教育

国際社会で活躍できる人材の育成を目指し、毎年20名程度の生徒を充



分な事前指導のもと、オーストラリアに派遣しています(右頁参照)。同時に相互交流の推進を目的として、オーストラリアブロードフォード校の生徒との交流も行っています。

また、英語力向上をめざし、実用英語技能検定等取得にも力を入れています。



渡辺ちひろ
(勝田第一中学校出身)

新入生代表より 勝田高校に入学して

勝田高校に入学して良かったと思うことは、先生方がとても熱心に指導してくださり、課外授業など学習面のサポートが充実している点です。クラスの雰囲気とても良く、遠足やクラスマッチなどを通してさらに友達同士の団結力が強くなり、楽しい毎日を送っています。

部活と勉強の両立は大変ですが、目標に向かって仲間と切磋琢磨していくことで、充実した生活を送ることができます。

このような素晴らしい勝田高校で、皆さんも充実した高校生活を送ってみませんか。

教育課程編成表

教育課程編成表		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	
第1学年		国語総合				世界史A		倫理		数学Ⅰ			数学A		物理基礎		生物基礎		体育			保健		芸術	
第2学年		現代文B		古典B			日本史B／地理B				数学Ⅱ		化学基礎		生物		体育		保健		コミュニケーション				
		現代文B		古典B		理科／地歴		数学Ⅱ			数学B		化学基礎		物理／生物		体育		保健		コミュニケーション				
第3学年		現代文B				古典B			日本史B／地理B				政治・経済			数学Ⅱ		生物		体育		コミュニケーション			
		現代文B		古典B			日本史B／地理B				政治・経済			数学Ⅱ		数学B		生物		体育					
		現代文B		古典B		理科／地歴		政治・経済			数学Ⅲ				物理／生物			化学		体育					

3年間でこのような学習活動を実施しています。

International Education

世界が広がると夢も広がる

Australia

毎年20人程度の生徒を
オーストラリアに派遣しています。

新たな世界への旅立ち



国際教育

本校は異文化理解・コミュニケーション能力・郷土理解の3本柱で国際教育を展開しています。

オーストラリアには本校の国際教育協力校があり、ホームステイと学校訪問を行っています。

H26年度には、オーストラリアからの訪問団が来校し、ホームステイも行いました。

手紙やeメールによる交流も随時行われています。

国際教育協力校(相互訪問校)

Broadford Secondary College(オーストラリア、ビクトリア州)



★平成28年度オーストラリア研修日程

ホームステイ・学校訪問(シドニー・メルボルン)9日間

- 7.28(木) 勝田高校集合・成田空港発
- 7.29(金) フリスベン到着～メルボルン市内見学
- 7.30(土) ホストファミリーと対面
- 7.31(日) 終日ホストファミリーと過ごす。
- オーストラリアの休日の家庭生活を体験する。
- 8. 1(月) 学校訪問(授業参加・学校見学・日本紹介のプレゼンテーション)
- 8. 3(水) ホストファミリーと別れ、空港へ
- メルボルン市内見学(オペラハウス等)
- 8. 4(木) シドニー市内班別研修 シドニー発
- 8. 5(金) 羽田空港着・勝田高校着

オーストラリア研修を終えて

私たち19名は各々研修を通して大きく成長し、オーストラリアから帰国しました。

初日は機内で眠れないほど緊張していましたが、到着したメルボルンでセント・パトリック大聖堂やヴィクトリアマーケットを訪れ、日本にはない刺激的な光景を見ているうちに緊張も



平成27年度研修参加者

金森 翼

(佐野中学校出身)

解けていきました。

ブロードフォードでは、日本についてのプレゼンを行い、学校生活やゆるキャラについて紹介しました。ホームステイでは各家庭で日本では味わえない経験をしました。最終日のシドニーでは、これまでの研修で培った英語を存分に使いました。

外国の方と会話したり、ベジマイトを食べたり、このような忘れがたい経験ができたのもすべて保護者の方々、先生方、見送っていただいた皆様のおかげです。本当にありがとうございました。

24	25	26	27	28	29	30	31	32	コース
英語Ⅰ	コミュニケーション英語Ⅰ	英語表現Ⅰ	英語表現Ⅰ	英語表現Ⅰ	英語表現Ⅰ	英語表現Ⅰ	英語表現Ⅰ	英語表現Ⅰ	全クラス共通
英語Ⅱ	コミュニケーション英語Ⅱ	英語表現Ⅱ	英語表現Ⅱ	英語表現Ⅱ	英語表現Ⅱ	英語表現Ⅱ	英語表現Ⅱ	英語表現Ⅱ	文 科 系
英語Ⅲ	コミュニケーション英語Ⅲ	英語表現Ⅲ	英語表現Ⅲ	英語表現Ⅲ	英語表現Ⅲ	英語表現Ⅲ	英語表現Ⅲ	英語表現Ⅲ	理 科 系
英語Ⅳ	コミュニケーション英語Ⅳ	英語表現Ⅳ	英語表現Ⅳ	英語表現Ⅳ	英語表現Ⅳ	英語表現Ⅳ	英語表現Ⅳ	英語表現Ⅳ	私立文科系
英語Ⅴ	コミュニケーション英語Ⅴ	英語表現Ⅴ	英語表現Ⅴ	英語表現Ⅴ	英語表現Ⅴ	英語表現Ⅴ	英語表現Ⅴ	英語表現Ⅴ	国公立文科系
英語Ⅵ	コミュニケーション英語Ⅵ	英語表現Ⅵ	英語表現Ⅵ	英語表現Ⅵ	英語表現Ⅵ	英語表現Ⅵ	英語表現Ⅵ	英語表現Ⅵ	理 科 系

(平成28年度入学者用) ※平成29年度入学生の実施日程は検討中です。



学習館

質の高い学習を保証します。

- スタディールーム
(自習用, 60台のキャレルデスク)
- 大学習室(100名収容)・中学習室・小学習室
- その他施設・教育相談室・ビデオルーム・資料室
(全館冷暖房完備)

開館時間

平日: 早 朝 7:30～ 8:25
放課後 15:30～ 19:00



学習館・スタディールーム内部



サテライン講座

学習館について

学習館は平成9年6月10日開館以来、本校の学習の中心になっています。館内では、大学習室・中学習室・小学習室を利用した課外授業を展開しています。近年における国公立大学合格者、有名私立大学合格者の輩出は、当館での生徒の努力が実ったものです。

学習館の他にサテライン講座専用の教室も本館内に設置されています。

進路関係行事

- 4月 進路講演会(3年)
保護者進路
- 5月 進路講演会(2年)
四大講演会(3年)
大学見学会(1年)
- 6月 大学見学会(2年)
保護者面談
専門学校ガイダンス(3年)
- 7月 夏季課外
- 9月 センター出願指導
保護者進路説明会
- 10月 進路講演会(1年)
- 11月 保護者面談(3年)
保護者会(1,2年)
キャリア教育講演会
- 12月 進路講演会(2年)
- 1月 出願面接
- 3月 学習講座

常に刺激を求めて



大学出張講義



進路講演会



本校卒業生によるキャリア教育講演会



大学見学会(茨城大学)

授業第一

課外とリンクした進学サポート体制

各学年の特性に沿って充実した課外を実施しています。

- [放課後・夏季・冬季・早朝] 課外
- 英検対策課外
- 小論文対策課外
- 春季特別講座(外部講師による学力錬成講座)



数 学 Ⅲ



化 学 基 礎

Club Activities

部活動

心身を鍛えつつ、友との時間を
充実させる。
決して色あせることのない
青春の1ページ。

運動部

- サッカー部(男子)
- 硬式野球部(男子)
- ラグビー部
- 陸上競技部
- ソフトテニス部
- バレーボール部
- バドミントン部
- 卓球部
- 剣道部
- バスケットボール部(男子)
- テニス部(男子)

文化部

- 美術部
- 写真部
- 演劇部
- 理科部
- 茶道部
- JRC部
- オーケストラ部
- 書道同好会



バスケットボール部



野球部



テニス部



卓球部



ラグビー部



バドミントン部



バレーボール部(女子)



ソフトテニス部



陸上競技部



バレーボール部(男子)



サッカー部

県大会出場・入賞 (平成27年度)

男子バレーボール部・サッカー部・ラグビー部・ソフトテニス部・テニス部・陸上競技部・バドミントン部・卓球部・剣道部・演劇部・オーケストラ部・写真部・美術部

(平成28年度・6月現在)

男子バレーボール部・サッカー部・ラグビー部・ソフトテニス部・テニス部・陸上競技部・バドミントン部・卓球部・剣道部

全国大会出場(平成28年度)

理科部(第13回全国高等学校ARDF競技大会)
オーケストラ部(全国高等学校総合文化祭広島大会)



演劇部



オーケストラ部



写真部



美術部



理科部

School Events

年間行事

4

Apr.

離任式
前期始業式
入学式
制設セミナー(1年生)
面接週間
保護者進路説明会(3年生)
スポーツテスト
遠足(1年生)



入学式

5

May.

大学入試説明会(3年生)
大学見学会(1年生)
生徒総会
定期考査



1年生遠足

6

Jun.

創立記念日
クラスマッチ
保護者面談
大学見学会(2年生)

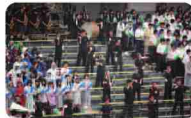


クラスマッチ

7

Jul.

定期考査
野球応援
全校集会
夏季休業中課外
海外研修



野球応援

8

Aug.

学校説明会
夏季休業中課外
各部合宿
全校集会



勝苑祭

9

Sep.

課題考査
センター出願指導(3年生)
生徒会役員選挙
勝苑祭(3年毎)
前期終業式
学期末休業



修学旅行

10

Oct.

後期始業式
定期考査
進路講演会(1年生)
面接週間
芸術鑑賞会(3年毎)
クラスマッチ



卒業式

11

Nov.

三者面談(3年生)
修学旅行(2年生)
防災訓練
進路講演会(2年生)

12

Dec.

定期考査
大学出張講義(2年生)
全校集会
冬季休業中課外

1

Jan.

全校集会
特備授業開始(3年生)
課題考査
大学入試センター試験直前指導

2

Feb.

定期考査
生徒会役員選挙

3

Mar.

卒業式
後期終業式
学習特別講座(新2・3年生)

自己実現への扉をひらく

平成26年度入試～
平成28年度入試の
主な合格

国公立 大学等

茨城大学	筑波大学	茨城県立医療大学	山形大学
東北大学	埼玉大学	福島大学	静岡大学
千葉大学	奈良女子大学	富山大学	室蘭工業大学
国際教養大学	首都大学東京	創価公立大学	会津大学
高崎経済大学	群馬大学	前橋工科大学	千葉保健医療大学
埼玉県立大学	都留文科大学	青森公立大学	静岡県立大学
秋田県立大学	石川県立大学	群馬県立女子大学	名桜大学
福岡教育大学	防衛大学校 他		

私立 大学等

茨城キリスト教大学	常盤大学	つくば国際大学	流通経済大学
国際医療福祉大学	明治大学	法政大学	獨協大学
文教大学	神田外語大学	青山学院大学	明治学院大学
東京理科大学	亜細亜大学	国際学院大学	駒澤大学
日本女子大学	芝浦工業大学	専修大学	玉川大学
東京工科大学	東京電機大学	関西大学	立命館大学
岡山理科大学	武蔵野大学	帝京大学	日本大学
日本体育大学	鎌倉女子大学	神奈川大学	日本社会事業大学
成蹊大学	学習院大学 他		

主な 専門学校 就職

茨城県中央看護専門学校	水戸医療附属校の郷看護学校
土浦協同病院附属看護専門学校 他	
茨城県職員	茨城県警察 ひとちなか市職員
日立水戸カーエンジニアリング	東日本旅客鉄道 自衛隊 他

主な 推薦入学 指定校

東京理科大学	東京農業大学	東京電機大学	日本大学
専修大学	芝浦工業大学	東洋大学	文教大学
獨協大学	玉川大学	鎌倉女子大学	茨城キリスト教大学
常盤大学	常盤短期大学	水戸医療附属校の郷看護学校	土浦協同病院附属看護専門学校 他

国公立大学合格者数の推移



私立大学合格者数の推移



次は君たちの番だ!!



茨城県
中央看護専門学校
看護学科

植木 まどか
(勝田第三中学校)

「常に前を向いて」

高校生活を振り返ると辛い時も、悲しい時も常に前を向いて次のことを考えていた時のことを思い出します。高校生活では、楽しいことも辛いこともあると思いますが、常に前を向いて、目の前にある課題に取り組んでいって欲しいと思います。



茨城大学
人文学部
社会科学科

梅原 皐
(大島中学校)

「積み重ねの大切さ」

卒業すると、高校での三年間がいかにあっという間であったかを強く実感します。勉強や部活動などで、その時々になすべきことをしっかり行い、積み重ねていくことが、その後の自分の力を養うと思います。「今」の重なりが少し先の自分を作ると信じます。



茨城大学
農学部
地域環境科学科

小関 拓也
(勝田第二中学校)

「自分次第」

高校三年間はあっという間でした。1日1日の過ごし方が充実した高校生活を送るための力となりえます。勿論、つらい時もあると思います。私はそんな時、未来の笑っている自分の姿を想像していました。前向きな志が今もこれからも大切だと思います。



茨城大学
人文学部
人文コミュニケーション学科

酒井 歩望
(佐野中学校)

「自分のペースで」

受験勉強をする上で大切だと思うのは、自分に合った勉強法を早く見つけるということです。人と違うやり方でも焦る必要はありません。自分のペースで着実に学びを重ね、深める中で実力はつきます。是非、自らの学びで合格を掴み取ってください。



茨城県警察

坂本 大地
(原中学校)

「前だけを見て」

私は受験勉強の際、思うようにいかに悩んだ時期がありました。それでも前だけを見続け合格することができました。皆さんも、受験勉強で苦しくなることがあるかと思いますが、どんな困難でも前だけを見て乗り越えてください。



成蹊大学
経済学部
経済経営学科

田中 恭平
(大島中学校)

「仲間からの支え」

私が志望大学に入学し、現在の大学生活を満喫することが出来ているのは、勝田高校の先生方や友人の支えがあったからです。皆さんもぜひ同じ目標に向かってがんばり続ける多くの仲間を見つけ、素敵な高校生活を送ってほしいと思っています。



芝浦工業大学
工学部
建築工学科

茅根 靖人
(勝田第一中学校)

「仲間を思い、行動を慮る」

受験は一人で乗り越える事は出来ません。サポートしてくれる先生方や共に立ち向かう仲間との支え合いが大切です。日々の行動一つ一つを大事にし、多くの人と関わっていく環境が自己の目標・成長に繋がると 생각합니다。

Waiting for you



- 交通 バス：勝田駅東口からスクールバスまたは
 英交バス足崎団地行きに乗り、
 『勝田高前』下車、徒歩1分
 自転車：勝田駅から20分



茨城県立勝田高等学校

〒312-0003 茨城県ひたちなか市足崎1458
 TEL 029-273-7411 / FAX 029-276-1650

(茨城県立勝田高等学校の情報は、インターネットでもご覧いただけます)

.....[URL] <http://www.katsuta-h.ibk.ed.jp/>

SEARCH 茨城県立勝田高等学校

